



令和3年度 大宝小学校 学校だより

第4号

6月25日(金)発行

名古屋市立大宝小学校 TEL 682-6138

HPアドレス <https://www.nagoya-c.ed.jp/school/taiho-e/>

体調管理に気を付けましょう

日に日に日差しが強くなり、気温の高い日が続くようになりました。感染症予防対策と同時に、熱中症予防対策もしっかり行いながら、体調管理に十分気を付けて残りの3週間、元気に登校してほしいと思います。



修学旅行の日程変更について

6年生の保護者の皆様には既にお知らせしていますが、まん延防止等重点措置の適用により、修学旅行の実施ができないため、日程を変更いたします。

まん延防止等重点措置が解除されている場合は、当初の計画と同じ行程で7月15日・16日(木・金)に修学旅行を実施いたします。

また、15日に実施ができない場合は、7月29日・30日(木・金)を予定しています。

中津川野外学習の中止について

5年生が9月22日・23日(水・木)に予定していました中津川野外学習は、名古屋市内全校で中止となりました。

まん延防止等重点措置が7月まで適用されることに伴い、野外教育センターの利用期間内に全校実施ができなくなったため、全校中止の判断となったものです。

非常に残念に感じているお子様も多いかと思います。今後、別の体験学習を企画する等、充実した学校生活を送れるよう、工夫してまいります。

通知表の発行は、前期・後期の2回です

昨年度から評価の観点の変更があり、十分な評価資料を整えた上で通知表を発行することにしました。現在も音楽科・体育科・家庭科等における活動や、子どもたち同士が関わり合う活動が制限されていますが、学習活動を通じた子どもたちの変容をしっかりと捉え、通知表を作成してまいります。前期通知表発行日は、全学年10月15日(金)の予定です。

7~9月当初の行事予定

〈7月〉

1日(木) 自動払込日

スクールカウンセラー来校日

2日(金) 1・2年校外学習：東山動植物園
予備日(行事食)

8日(木) 5限分団会

12日(月) 老人会下校ガード

13日(火) クラブ活動

15日(木)・16日(金) 6年修学旅行(予定)

※まん延防止等重点措置が解除されている場合、出発

16日(金) スクールカウンセラー来校日
給食最終日

19日(月) 3時間授業 11:45ごろ下校
たより夏休み号配付

20日(火) 終業式 3時間授業
11:45ごろ一斉下校

19日(月)・20日(火) 教育・就学相談
(午後・希望者)

21日(水) 夏季休業日(～8月31日)

29日(木)・30日(金) 6年修学旅行(予定)

※15日に出発ができず、また、まん延防止等重点措置が解除されている場合、出発

〈8月〉

24日(火) 全校出校日(分団登校、10:00下校)

〈9月〉

1日(水) 始業式 たより配付 自動払込日
避難訓練・引き渡し訓練

※引き渡し訓練につきましては、7月19日(月)配付予定の案内をご覧ください。

2日(木) 給食開始・通常授業開始

※運動会の日程につきましては、次回「夏休み号」にてお知らせいたします。

タブレット学習



タブレットを用いた学習が大宝小でも始まりました。ある教室をのぞいてみると、インターネットで調べ学習をしたり、習熟度別の計算問題を解いたりして活用していました。担任から、自分のパスワードを他者に伝えないようにすることの大切さや使用マナーについても話がありました。

また、子どもたちがタブレットを用いて効果的に学習に臨めるようにするにはどうしたらよいか、職員も研修を行っています。今後のたよりでも、タブレットを用いた学習について紹介していく予定です。

あつた宮宿会講演



3年生が「熱田区の町づくりについて考えよう」という学習の一環で、あつた宮宿会の方からお話を聞きました。朔日市やあつたカルタ、堀川まつり、熱田区の歴史などについて教えていただきました。あつたカルタの札が41枚の理由は、熱田の宮宿が東海道41番目の宿場町になっているからだそうです。あつたカルタを用いた競技があるという話に興味をもつ子どもたちが多くいました。みんなで熱田の町のことを調べ、さらに興味をもち、熱田の町をもっと好きになってほしいです、という宮宿会の方のメッセージもありました。

学校努力点「教科等横断的な視点に立った資質・能力の育成」

大宝7つの力 ()は低学年用表記	身に付けたい資質・能力
課題発見・解決力 (かだいをみつめる力)	課題を見つけ、解決するための計画を立てたり、集めた情報の中から必要な情報を選び活用したり、アイデアを生み出したりすることで、その解決や目標達成をなすとげる力
協働する力 (きょうどうする力)	学びを深めたり、目標を達成したりするために、話し合ったり、自分の能力を発揮して役割を果たしたり、他者と助け合ったりする力
伝える力 (つたえる力)	自分の考えや主張を正しく伝えたり、調べたことを効果的に表現したりする力
批判的思考力 (ほんとうかどうか、かえりかえる力)	書いてあること(文章や表、グラフなどの情報)をそのまま受けとめず、根拠を基に、正しいかどうかを判断したり、他の見方はないかを考えたりする力
先を見通す力 (さきをみる力)	経験したことから決まりを見出し、何をどうすればうまくいき、何をするとうまくいかないかを予測して、適切に判断したり、人々の生活や仕組みを見直し、よりよいものにしてしようとする意識をもって実践しようとしたりする力
表現・創造する力 (ひょうげんしたり、つくりだしたりする力)	物や音、言葉などの身近なものから何かを感じ取ったり、それを通じて表現したり、美しさや新しい考えを生み出したりする力
メタ認知する力 (ふりかえる力)	今、自分が考えていることや分かったこと、分からないことに気づき、そこから、自分の考え方や行動をよりよくしていこうと振り返る力

子どもたちが社会で活躍する頃には、グローバル化の進展や技術革新により、社会構造や雇用環境は大きく変化し、予測困難な時代になると言われています。

このような未来を生き抜いていくために、社会や人生をどのようによりよいものにしていくのかという目的を自ら考え、自らの可能性を発揮し、よりよい社会の創り手になるための力、いわゆる社会を生き抜くための資質・能力が重要であると考えます。

大宝小学校では、小学校生活6年間を通して、目指すべき子どもの姿を明確にした、資質・能力「大宝7つの力」の育成を目指し、日々、実践を進めています。

今年度は、「大宝7つの力」のアイコンマークのシールを活用しています。ノートやプリント等に貼り付け、各学習における目標を達成するために必要な力を自覚させ、主体的に学習に取り組ませています。

また、低学年では「7つの力」の替え歌も取り入れ、楽しく学ぶことができる工夫も行っています。



